

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（1061））

2. 日時：平成30年6月20日 18時10分～18時13分

3. 場所：原子力規制庁 8階北実用炉審査部門横会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

穂藤安全審査官、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 プラント管理グループ 主任

5. 要旨

（1）日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。

（2）原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。

（3）日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・東海第二発電所 工事計画に係る説明資料（V-1-1-2-2 津波への配慮に関する説明書）
- ・建物・構築物の地震応答解析についての補足説明資料 補足-370-18【緊急時対策所建屋の耐震性評価に関する補足説明】
- ・V-2-3-3-1 燃料集合体の耐震性についての計算書
- ・V-5-48 計算機プログラム（解析コード）の概要・ANSYS
- ・V-5-57 計算機プログラム（解析コード）の概要・FURST
- ・V-5-58 計算機プログラム（解析コード）の概要・BSPAN2
- ・工事計画に係る補足説明資料 耐震性に関する説明書のうち補足340-15【常設代替高圧電源装置の耐震性についての計算書に関する補足説明資料】
- ・V-2-10-1-7-17 常設代替高圧電源装置遠隔操作盤の耐震性についての計算書
- ・V-2-10-1-4 常設代替高圧電源装置の耐震性についての計算書
- ・V-2-11-2-1 燃料取替機の耐震性についての計算書

- ・ V-2-11-2-2 原子炉建屋クレーンの耐震性についての計算書
- ・ V-2-11-2-4 原子炉遮蔽の耐震性についての計算書
- ・ V-2-11-2-5 原子炉ウェル遮蔽ブロックの耐震性についての計算書